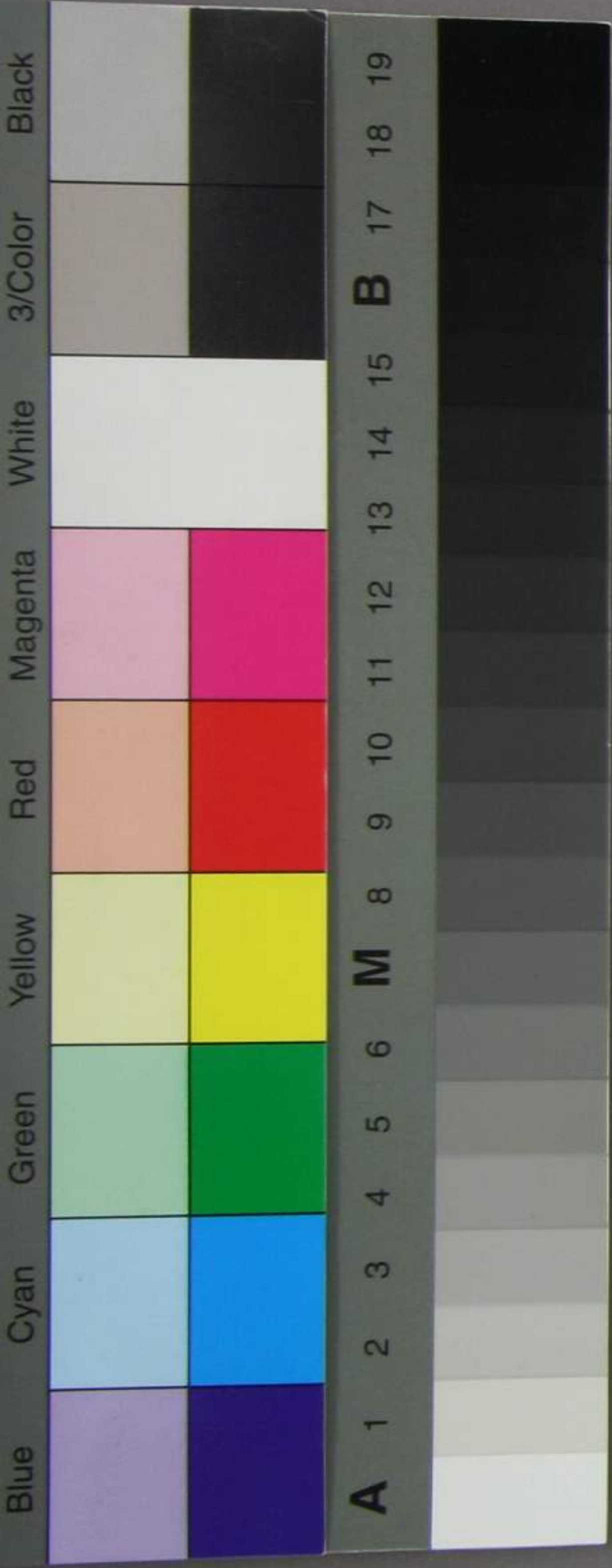




シーボルト寄贈ノ内
金庫二等記簿官職務指令



大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈

山邨一藏譯



第一款

二等記簿官ノ職務上ノ身分

金庫ノ二等記簿官ハ其職務上ノ身分ハ一般ニ大公國ノ大蔵省ニ屬スルモノトス

第二款

二等記簿官ハ其職務ニ於テハ金庫會計官長ノ次順タルヘシ而シテ職務誓詞及ヒ此職務指令書ニ違背セサル又ハ會計官長ノ指揮ニ遵ハサル可カラス

若又二等記簿官ハ右ノ指揮ヲ法律或ハ規則ニ違背スヘク思考スルハ一應會計官長ニ存意ヲ申述フヘシ又會計官長之レヲ承諾セサルハ其事故ヲ大公國大蔵省ヘ申出ツヘシ

第三款

二等記簿官ノ一般事務取扱

二等記簿官ハ主タル金庫及ヒ資本ヲ入レ置ク金庫ノ簿冊並ニ其附属金庫ノ簿冊ノ記載ヲ擔任シ且ツ主トシテ金庫ノ合計ノ事務ヲ取扱フヘシ

第四款

二等記簿官ハ右ノ外ニ會計官長及ヒ付托物管理ノ職務権限内ニ屬スル支ノ簿冊ヲ取扱ヒ且ツ自他簿冊ニ登録スルノ事務ニ注意スベシ

第五款

二等記簿官ハ記簿ノ時ニ當リ緊要ナル部分ハ金庫各事務ノ逐次ニ決^アリ^ルスル^ヲラ記念セサル可カラス
租税収入額ニ殘金^アル^ハ主タル金庫ヨリ之^ヲ報告スルカ

故ニ二等記簿官ハ其旨ノ簡短ニ會計官ニ通知スヘシ若シ暗濟ナラサル^ハ之^ヲ會計官長ニ報知スヘシ

第六款

大公國大藏省ヨリ別段ノ布達ナキ間ハ第二及ヒ第三付托物倉庫ノ管理ニ付キ一等記簿官ノ差支アル^ハハ二等記簿官ハ其都度之^ヲカ代理ヲ為スヘシ

但シ一等記簿官ヘノ職務指令書中第十九款ヨリ第二十一款迄ノ箇條ハ此第六款ニ屬ス

右付托物倉庫ノ管理ニ付テノ指令ハ一等記簿官ヘノ職務指令書中ヨリ拔萃シ此卷尾ニ於テ追加ト為ス

第七款

二等記簿官ハ此職務指令書ニ記載スル職掌ト會計官長ヨリ指令ヲ受ケタル事務トヲ擔任シ精密ニ取扱フヘシ

検査ノ検査ニ作
ルヘシ下同シ

第八款

別段取扱フ可キ記簿

二等記簿官ハ主タル金庫、資本ヲ入レ置ク金庫及ヒ其他附属金庫ノ諸収入ニ付テハ精密ニ記簿ヲ取扱ハサル可カラズ但シ主タル金庫ヨリ二等記簿官ニ渡レタル領収書ニシテ總テ主タル金庫ニテ正法ニ因リ既ニ検査ヲ經テ大蔵省ノ答令ニ適應セルモノハ簿冊ノ紙数ヲ書添ヘ及ヒ姓名ヲ記ス可シ且ツ収入領収書ハ右書添ニ標記シ月末ニ至レハ簿冊ヲ決算スヘシ且ツ各金額及ヒ總ノメ高ニ付テハ金庫ノ日記ト簿冊トヲ突合セ相違ナキコトヲ保証スヘシ

第九款

二等記簿官ハ前款ノ外ニ主タル金庫ニテ預メ置キ付托物ニ付キ具管理ヲ為スヲ以テ其書類ノ疑ハシキ處ヲ簿冊ニ記載シ領

算計ハ計算ニ作ルヘシ下同

収書ヲ付与スルハ前款ニテ定メタル如ク同様ニ取扱フヘシ右付托物ノ一項済メハ直ニ具収入算計或ハ其他ノ處置ヲ此指令書ノ規則ニ因テ注意シ監察スヘシ

第十款

二等記簿官ハ簿冊ヲ取扱フコト左ノ如シ

イ「ワイマール」ノ銀行ヘ預ケタル金ノ算計及ヒ此銀行ヨリ取エケタル金ノ算計ヲ記ス

ロ「ワイマール」又ハ他ノ銀行ニテ発行シタル銀行紙幣ノ資本金ヲ記ス

ハ「公債証書ヲ買賣シ或ハ銀行ニ於テ別段ニ組合ヲ立テ一銀行ヲ開店スル別途ノ算計ヲ記ス

銀行トノ取引ニテ生シタル總テノ利子算計ヲ検査スルハ二等記簿官ノ擔任タルヘシ

二等記簿官ハ銀行ノ利子ノ總計及ヒ増加アルハ其都度滞
ナリ取扱フニ注意スヘシ自他右ノ銀行ノ利子ハ收入ノ部ニ
算入ス可シ

第十一款

大公國大蔵省ノ算計ノ為メ主タル金庫ヨリ差出シタル費用ニ
付テハ二等記簿官ハ別段ニ簿冊ヘ記入セサル可カラス

第十二款

出納証書及ヒ保証書

正算ヲ要スル收入領収書ハ其決定ノ前及ヒ簿冊ニ記入スル前
ニハ會計官ヨリ之レヲ二等記簿官ニ渡し二等記簿官ハ之レヲ
検査シ且ツ確定シテ姓名ヲ記シ已レノ標記アル証書ヲ再ヒ會
計官ニ返スヘシ

第十三款

主タル金庫ニ在ル保証書ニテ附屬金庫ト合算ス可キモノ或
ハ其他ノ算法ニテ速ニ決定セシテ長ク引 延キタルモノハ
二等記簿官ハ豫算検査及ヒ其他ノ検査ニ因テ其ニ決定スベ
シ

右検査ハ左ノ箇條ニ注意スベシ

イ 領収ノ金額并ニ其他記載シタル意ハ全般大蔵省ヨリノ答
令ノ意ニ違スルヤ

ロ 答令ノ中ニ箇條ナキモノハ其道理及ヒ仕拂ヒノハ事務
章程ニ違スルヤ

ハ 領収書類ハ品物ノ記載又ハ仕拂フヘキ金庫ノ書添且ツ其
姓名完備スルヤ

附屬金庫ヨリ合算ノ為メ差出シタル領収書ニ仕拂フヘキ金庫
ノ書添アレハ此領収書ハ效アルモノトスヘシ

第一 資本ヲ入レ置ク金庫ヨリ主タル金庫ヘ差出シタル領収書

第二 主タル金庫ヨリ租税局ヲ經テ仕拂フタル確實ノ領収書

第三 夫々ノ會計局ノ書添アリテ保証ト成ル可キ領収書

第四 総テ右ノ領収書ハ會計局ノ合算標記アルモノトス

二等記簿官ハ保証簿冊ヲ取扱フニ具出入ニ因テ計算シ或ハ變易アルハ之レニ標記ヲ附スヘシ又二等記簿官ハ保証金高ヲ還スルノ領収書ハ記名スヘシ但シ附屬金庫ノ償ヒトシテ差出セシ出金ノ高ヲ越エタル領収書ニ限ルヘシ

第十四款

第十一番兵隊ノ會計局ニテ仕拂ヒタル出金證書ハ一等記簿官ニテ検査スヘシ而シテ之ヲ計算スルニハ右ノ會計局ノ決算

ヲ検査スヘシ

第十五款

參考ト成ルヘキ簿冊

二等記簿官ハ簿冊ヘ記入スルハ收入高ヲ監察スルニハ會計官ニテ取扱フヘキ元金簿冊及ヒ裁判ニ関スル付托物ノ簿冊ヲ審査シ及ヒ比較スヘシ若シ過誤ヲ見出スハ直ニ會計官ヲ助手トシテ之レヲ更正スルカ或ハ會計官ニ更正セシムヘシ

第十六款

正算

各種ノ建築費用及ヒ具管理費用ノ算計ハ毎歲定時限迄ニ其一般ノ決算ヲ為スヘシ特ニ建築算計ノ終ル迄ニ豫備スヘキ金庫助勤ノ助手ニ托リテ整頓スヘシ

第十七款

自他記簿ノ取扱

自他二等記簿官ハ左ノ職掌ヲ擔任スヘシ

イ主タル金庫ノ決算ノ検査

ロ大公國地方貸付金庫ヨリ主タル金庫へ押フヘキ利子半ヶ年分ノ決算ノ検査

ハ「ロイマール」銀行及ヒ自他ノ銀行ニ預ケ置キ書添アル主タル金庫及ヒ其附属金庫並ニ付托物倉庫ノ準備金ノ月々ノ概算

第十八款

雜記ノ取扱

二等記簿官ハ會計官長及ヒ付托物管理ノ職務権限内ニ屬スル収入ヲ收入簿ニ記載シ次ニ會計官長ノ事務上ノ収入ニ定リタルモノハ遲滞ナリ取扱ハ且ツ已レノ擔任タル式ノ雛形ヲ製シ

本書ト比較スヘキ清書及ヒ整頓ハ期限迄ニ必ス差出スヘシ

第十九款

二等記簿官ハ天々証書中ノ文言ニ注意シ且ツ証書記入目錄ヲ取扱スヘシ

第二十款

二等記簿官ハ総テ差出期限ヲ報告シ且ツ其事務ヲ精密ニ開示スヘシ又二等記簿官ハ期限中附属金庫ヨリ希望スル諸正算ノ収入ヲ監察シ之レヲ為ニ表ヲ製スヘシ右ニ付キ残金アルハ會計官ニ通知スヘシ

第二十一款

一般ノ章程

二等記簿官ニ職務上入用ノ為メ付與シタル鑰ハ注意シテ納メ置クヘシ且ツ之レヲ不正ナル者ノ手ニ渡サバ爾様注意スヘシ

二等記簿官ハ事務取扱時間已ニ終ル時及ヒ退局ノ時ハ夫々ノ障戸事務局ノ窓戸ノ閉鎖ニ注意スヘシ又一等記簿官不在ノ節ハ事務取扱已ニ終レハ當ニ金庫役所ノ重要ナル鑰ヲ所持スヘシ

第二十二款

燈ヲ點レテ事務ヲ取扱フ時ハ事務取扱局ヲ退散スルニ當リ火災ヲ防クシテ火災ヲ消滅スルニ注意シ又蠟燭及ヒ火器ヲ携テ徘徊スルハ殊ニ謹慎ヲ加フヘシ

第二十三款

当府中ニ於テ火災アルカ如キハ其都度二等記簿官ハ委任状及ヒ一切ノ鑰ヲ帶シ主タル金庫ノ役所ニ到リ曾テ渡サレタル火災規則書ヲ遵守シ要用ナル事件ヲ觀察スヘシ

第二十四款

二等記簿官ハ若シ所勞ニテ事務ヲ取扱ヒ能ハサルハ其都度會計官長ニ通知スヘシ

二等記簿官ハ若シ休暇ヲ得ント欲スルハ三日以内ニ限リ之ヲ會計官長ニ乞フヘシ或ハ休暇ノ期三日ヲ越エルハ會計官長ノ紹介ニ因リテ書面ヲ以テ大藏省ヘ願ヒ出ツヘシ

第二十五款

二等記簿官ハ一切ノ事務取扱ヒ休業及ヒ此指令書ヲ精密ニ遵守スヘキハ固ヨリ其責任タルヘシ殊ニ二等記簿官ノ取扱フヘキ簿冊又検査スヘキ自他ノ簿冊及ヒ証書並ニ本書ト比較スヘキ寫シ及ヒ清書ヲ正真ニ実置スヘシ此指令書外ノ事件アリテ大公國ノ金庫ノ為メ一等記簿官ハ之ヲ試驗セサル可ラスト信スルハ其事件ヲ會計官長ニ照會シ其指令ヲ乞フヘシ

又二等記簿官ハ右ノ如キ事件アルハ直ニ會計官長ニ通知ス
ヘシ尤モ官ノ規則ニ因テ申出ツヘシ

一千八百七十六年六月二十六日

ワイマール府

大公國撤遜

大蔵省

第六款ノ追加

大公國金庫一等記簿官ヘノ職務指令書ヨリ拔萃

第十九款

第二及々第三ノ付托物倉庫ノ管理

一等記簿官ハ掌鑰官兩名ト立合ニテ鎖ヲ卸シ第二第三ノ付托
物倉庫ノ管理ヲ囑托シ別ニ此二箇ノ倉庫ノ付托物ニ付キ付托
物簿冊ヲ製シ差ニ付托物倉庫中ノ証書ヲ此所ノ會計局ニ預ケ
置キタル目錄ニ拠リテ時々或ハ著シキ変易ナキ時ハ遅クトモ
翌月ノ初メニ其出入ヲ正シ且ツ整倫スヘシ

第二十款

一等記簿官ハ付托物倉庫ニ預ケ置クヘク決シタル証書及々自
他ノ物品ヲ後日ニ落手シ而シテ暫時之レヲ金庫ノ後所ナル戸
棚ニ入レ置キ付托物倉庫ノ事務終ルヘキ定日ニ至レハ掌鑰官

ト立合ニテ倉庫ニ入レ其鎖ヲ卸スヘシ
付托物倉庫ヨリ預ケ主ヘ課スル手数料ハ付托物倉庫中ニアル
金庫ノ証書ニ課スル利子ノ如ク主タル金庫ヨリノ照會アル所
ハ一等記簿官之レラ處置スヘシ又一等記簿官ハ付托物倉庫ヨ
リ便吏詰所ニ命ヲ下シ手数料ヲ収集スルヲモ處置スヘシ

第二十一款

一等記簿官ハ検査官長ト立合ニテ主タル金庫ニ附属金庫ノ
受持ケル第三ノ付托物倉庫ニアル物品ノ抽籤ヲ看守スベシ
上文ノ場合ニハ主タル金庫ニテ取極メタル抽籤目錄ヲ一等記
簿官一覽ノ上検査官長ニ示スヘシ
一等記簿官ハ検査官長ト立合ニテ籤ニ當リタル公債証書ニ唇
面ヲ添ヘ直ニ大公國大蔵省ニ差出スヘシ
所有物取押ヘノ事務ニ就テハ一千八百七十二年十二月二十七

日第一千七百十一号ヲ以テ主タル金庫ヘ指令シタル答令中ノ
章程ヲ用ケヘシ

一千八百七十六年六月二十六日

「ワイマール」府

大公國撤遷

大蔵省

